

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成21年11月26日(2009.11.26)

【公表番号】特表2009-525667(P2009-525667A)

【公表日】平成21年7月9日(2009.7.9)

【年通号数】公開・登録公報2009-027

【出願番号】特願2008-553165(P2008-553165)

【国際特許分類】

H 04 M 3/00 (2006.01)

【F I】

H 04 M 3/00 B

【手続補正書】

【提出日】平成21年10月7日(2009.10.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

Voice Call Continuity (VCC)動作を制御する方法であって、該方法は、

該端末によってネットワークサーバからメッセージを受信することであって、該メッセージはドメイン転換制限情報を含む、ことと、

該端末によって、該受信されたメッセージに含まれる該ドメイン転換制限情報を調査することと、

該端末によって、ドメイン転換を開始するか否かを少なくとも該ドメイン転換制限情報に基づいて決定することと、

該端末によって、該ドメイン転換を該決定の結果に基づいて選択的に開始することとを含み、

該選択的に開始することは、該決定することが、該ドメイン転換制限情報は該ドメイン転換を制限しないと決定する場合に、呼のための該ドメイン転換を開始し、該選択的に開始することは、該決定することが、該ドメイン転換制限情報は該ドメイン転換を制限すると決定する場合に、呼のための該ドメイン転換を開始しない、方法。

【請求項2】

前記受信することにおいて、前記ドメイン転換制限情報を含む前記メッセージは、V3インターフェイスを通じて受信される、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記呼は、進行中の呼である、請求項1に記載の方法。

【請求項4】

前記受信することは、前記呼が確立される前に遂行される、請求項1に記載の方法。

【請求項5】

前記受信することは、前記呼が確立された後に遂行される、請求項1に記載の方法。

【請求項6】

前記受信されたメッセージは、前記ドメイン転換制限情報のみを含む、請求項1に記載の方法。

【請求項7】

Voice Call Continuity (VCC)動作を制御する方法であって

、該方法は、

端末によって、ネットワークサーバからメッセージを受信することであって、該メッセージはドメイン転換制限情報を含む、ことと、

該端末によって、該受信されたメッセージに含まれる該ドメイン転換制限情報を調査することと、

該端末によって、ドメイン転換を開始するか否かを少なくとも該ドメイン転換制限情報に基づいて決定することと、

端末によって、該ドメイン転換を該決定の結果に基づいて選択的に開始することとを含み、

該ドメイン転換制限情報は、指示情報および／またはネットワークポリシー情報を含み

、該指示情報は、適用可能情報の範囲、制限情報のレベル、および適用可能情報の方向のうちの少なくとも一つを含む、方法。

【請求項 8】

前記適用可能情報の方向は、対応する呼のドメイン転換が（a）IMSドメインからCSドメインにまたはCSドメインからIMSドメインに適用不可、（b）IMSドメインに適用不可、または、（c）CSドメインに適用不可であることを示す情報を含む、請求項7に記載の方法。

【請求項 9】

Voice Call Continuity (VCC)動作を制御する端末であって、該端末は、

ネットワークサーバからメッセージを受信する受信装置であって、該メッセージは、ドメイン転換制限情報を含む、受信装置と、

該受信されたメッセージに含まれる該ドメイン転換制限情報を調査し、ドメイン転換を開始するか否かを少なくとも該ドメイン転換制限情報に基づいて決定し、該ドメイン転換を該決定の結果に基づいて選択的に開始する制御装置と

を含み、

該制御装置は、該ドメイン転換制限情報が該ドメイン転換を制限しないと決定される場合に、呼のための該ドメイン転換を開始し、該制御装置は、該ドメイン転換制限情報が該ドメイン転換を制限すると決定される場合に、呼のための該ドメイン転換を開始しない、端末。

【請求項 10】

前記ドメイン転換制限情報を格納する格納ユニットをさらに含む、請求項9に記載の端末。

【請求項 11】

前記受信されたメッセージに応答して、応答メッセージを前記ネットワークサーバに送信する送信装置をさらに含む、請求項9に記載の端末。

【請求項 12】

前記受信装置は、前記ドメイン転換制限情報を含む前記メッセージをV3インターフェイスを通じて受信する、請求項9に記載の端末。

【請求項 13】

前記呼は、進行中の呼である、請求項9に記載の端末。

【請求項 14】

前記受信装置は、前記呼が確立される前に前記メッセージを受信する、請求項9に記載の端末。

【請求項 15】

前記受信装置は、前記呼が確立された後に前記メッセージを受信する、請求項9に記載の端末。

【請求項 16】

前記受信されたメッセージは、前記ドメイン転換制限情報のみを含む、請求項9に記載

の端末。

【請求項 17】

前記ドメイン転換制限情報は、指示情報および／またはネットワークポリシー情報を含む、請求項 9 に記載の端末。

【請求項 18】

移動端末とネットワークとの間で Voice Call Continuity (VCC) 動作を制御する方法であって、該方法は、

該移動端末と該ネットワークとの間に確立される少なくとも一つの呼またはセッションの間に、OMA デバイスマネージメント (DM) 方法を介してオペレータポリシーを受信することであって、該オペレータポリシーはドメイン転換制限情報を含む、ことと、

該オペレータポリシーの該ドメイン転換制限情報を評価することと、

該オペレータポリシーの該評価されたドメイン転換制限情報に従って、ドメイン転換を選択的に開始することと

を含み、

該ドメイン転換制限情報は、CS ドメインから IMS ドメインへのドメイン転換が制限されるか否か、または、IMS ドメインから CS ドメインへのドメイン転換が制限されるか否かを示す、方法。

【請求項 19】

OMA DM 方法を介して前記オペレータポリシーを受信することは、前記ネットワークからのメッセージまたは信号を受信することによって遂行される、請求項 18 に記載の方法。

【請求項 20】

前記呼またはセッションは、進行中の呼または進行中のセッションである、請求項 18 に記載の方法。

【請求項 21】

前記進行中の呼またはセッションは、着信呼またはセッション、または、発信呼またはセッションである、請求項 20 に記載の方法。

【請求項 22】

前記受信することは、前記呼またはセッションが確立される前にまたは後に遂行される、請求項 18 に記載の方法。

【請求項 23】

ネットワークとの Voice Call Continuity (VCC) 動作を制御する移動端末であって、該移動端末は、

該移動端末と該ネットワークとの間に確立される少なくとも一つの呼またはセッションの間に、OMA デバイスマネージメント (DM) 方法を介してオペレータポリシーを受信する受信装置であって、該オペレータポリシーはドメイン転換制限情報を含む、受信装置と、

該オペレータポリシーの該ドメイン転換制限情報を評価し、該オペレータポリシーの該評価されたドメイン転換制限情報に従って、ドメイン転換を選択的に開始する制御装置とを含み、

該ドメイン転換制限情報は、CS ドメインから IMS ドメインへのドメイン転換が制限されるか否か、または、IMS ドメインから CS ドメインへのドメイン転換が制限されるか否かを示す、端末。

【請求項 24】

前記受信装置が OMA DM 方法を介して前記オペレータポリシーを受信することは、前記ネットワークからのメッセージまたは信号を受信することによって遂行される、請求項 23 に記載の端末。

【請求項 25】

前記呼またはセッションは、進行中の呼または進行中のセッションである、請求項 23 に記載の端末。

【請求項 2 6】

前記進行中の呼またはセッションは、着信呼またはセッション、または、発信呼またはセッションである、請求項 2 5 に記載の端末。

【請求項 2 7】

前記受信することは、前記呼またはセッションが確立される前にまたは後に前記受信機によって遂行される、請求項 2 3 に記載の端末。